

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 0901008

政策目標	1 はつらつ・雄武～地域産業の振興～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	1 農業の振興	事業優先度	A	・事業期間 平成21年度～
単位施策	1 土地基盤の充実	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	・事業費 C=19,830千円(年度により変動あり)
事業名	基幹水利施設管理事業	見直し年度		・事業内容 雄武ダムの維持管理費
事業期間	平成21年度～平成24年度	担当課	9 産業振興課	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	雄武ダムの維持管理		#N/A	
事業目標	適切な維持	ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業	
住民参加	2	関係例規・法令名		
住民協働		関係個別計画名		

全体計画 事業内容		平成20年度 事業内容	平成21年度 事業内容	平成22年度 事業内容	平成23年度 事業内容	平成24年度 事業内容	
計 画 内 容	平成21年度から供用開始している雄武ダムについて、施設の点検整備、管理を適正に行う。		<ul style="list-style-type: none"> ・点検整備費 ・施設管理費 ・施設費 ・調査費 ・諸油脂費 ・電力料 	<ul style="list-style-type: none"> ・点検整備費 ・施設管理費 ・施設費 ・調査費 ・諸油脂費 ・電力料 	<ul style="list-style-type: none"> ・点検整備費 ・施設管理費 ・施設費 ・調査費 ・諸油脂費 ・電力料 	<ul style="list-style-type: none"> ・点検整備費 ・施設管理費 ・施設費 ・調査費 ・諸油脂費 ・電力料 	
	事業費(千円)	86,050	0	19,830	23,481	21,310	21,429
計 画 事 業 費	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	49,751		11,878	13,946	12,170	
	地方債	9,600				9,600	
	その他	0					
一般財源	26,699		7,952	9,535	9,140	72	
実 績 事 業 費	事業費(千円)	86,240	0	19,306	21,261	22,733	
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	47,209		11,201	12,170	12,080	
	地方債	27,300			8,800	8,900	
その他	1,824				1,698	126	
一般財源	9,907		8,105	291	55	1,456	
関 連 事 項	(特定財源の詳細等) 基幹水利施設管理事業補助金 (国～30%) (道～30%) 基幹水利施設管理事業債 ネットワーク通信使用料金	【評価・実績】	(実施内容等) ※前年度評価結果	(実施内容等) ・点検整備費 ・施設管理費 ・施設費 ・調査費 ・諸油脂費 ・電力料 ※前年度評価結果	(実施内容等) ・点検整備費 ・施設管理費 ・施設費 ・調査費 ・諸油脂費 ・電力料 ※前年度評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) ・点検整備費 ・施設管理費 ・施設費 ・調査費 ・諸油脂費 ・電力料 ※前年度評価結果 A-継続/現状維持	
	第4期総合計画関連 (継続無し)	年度目標値	適切な維持	適切な維持	適切な維持	適切な維持	
		年度達成率	#DIV/0!	97%	91%	107%	107%
		全体達成率	0%	22%	47%	74%	100%
		事業進捗状況		☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆

事業名	基幹水利施設管理事業	評価者	管理職	職氏名	産業振興課	石井 弘道
		評価者	作成者	職氏名	農務係兼林務係	川口 敦史

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	用水受益者、ダム施設	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	各種設備5箇所 ・維持管理、調査6件	
【抱える課題やニーズは】	各種機器及び設備等の維持管理並びに更新費		指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	適切な維持管理を行うことにより、受益者への用水供給を適正に行うとともに、各種機器点検や調査を行うことにより不良等の早期発見や機器更新の延伸により施設全体の長寿命化を図る。	① ・各種設備点検委託業務 実施:5件 ・維持管理、調査委託業務 実施:6件	目標年度	平成24年度
			目標値	11件
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	かんがい用水の合理的な利用を促し、農業生産性の向上と農業経営の安定を図る。	② ・改修又は更新の実施 予定件数:3件 実施件数:5件	実績値	11件
			達成度	100.0 %
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	点検整備	取水放流設備、電気設備、制御設備、観測設備、無線設備、繫船設備等の点検委託業務		
	施設管理	休日保安、洪水時対応等業務(管理補助員)		
	施設維持管理、調査	管理用道路等の草刈・除雪業務、貯水池内流木処理業務、貯水池内堆砂量測定業務、堤体表面変位測量業務等		

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input checked="" type="checkbox"/>	義務的なもの	受益者への用水供給を適正に行うために必要である。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況		各種設備の点検や施設の管理を行い、用水供給のための正常機能を維持している。
	<input checked="" type="checkbox"/>	達成	
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/>	下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由		実施した事務事業については鋭意コスト削減を行っている。
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業費抑制	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/>	人員削減	
	<input type="checkbox"/>	時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/>	その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由		受益者(使用者)が一律の料金を負担する。(平成22年4月1日から用水使用可能)
	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担がある	
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/>	受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/>	受益が一部に偏る	
	<input type="checkbox"/>	その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

--

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
 B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
用水供給のための正常機能を維持している。		

今後の展開方向
(Action)

継続/現状維持		
今後も施設の正常機能を維持すべく、継続することが適当である。		

※展開方向の区分
 ○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
 ○終了 ○休止 ○廃止